

人生100年時代に対応した資産形成

1. 中長期的な資産形成の促進
 - NISA制度（一般・つみたて・ジュニア）の恒久化等の実現
 - つみたてNISAのテレビCM等を始めとした積極的な広報
 - 職場を通じた資産形成の促進
 - 確定拠出年金制度の充実
2. 証券投資の拡大の推進
 - 株式投資による資産形成を推進する啓発活動
 - 金融所得課税の一体化（デリバティブとの損益通算）に向けた取組み
3. リスク資産の円滑な世代間移転のための環境の実現

投資者
（個人）

金融・証券知識の普及啓発

1. 学校向けの金融・証券教育の推進
2. 社会人向けの金融・証券教育の推進
3. 「株や社債をかたった投資詐欺」被害防止啓発活動の実施

証券投資に興味関心を持ってもらうきっかけ作り

1. 証券投資に関するイメージ向上に向けた広報
2. 「証券投資の日」を通じたSDGs、社会貢献に係る活動

金融資本市場の機能・競争力の強化

1. 金融イノベーションへの対応
2. 非上場株式の一層の活用
3. 株主総会資料の書面交付請求制度導入に向けた取組み
4. 社債市場の拡充・多様化に向けた環境整備
5. 総合取引所の創設に伴う対応
6. 東京国際金融機構（FCT）によるプロモーションへの協力
7. マイナンバー制度の着実な定着及び利活用範囲の拡大に向けた取組み

マーケット
（市場インフラ）

SDGsへの取組みの実質化

1. SDGsに貢献する金融商品（SDGs債）の普及
2. 働きがいのある職場環境の整備や女性活躍の推進
3. 経済的に厳しい状況にある子供等への支援
4. SDGsの認知度及び理解度の向上に関する取組み
5. 海外機関との連携・協力の拡充（「アジア証券人フォーラム」等）
6. 大学等との連携によるSDGsの実装化

市場仲介者
（協会員）

仲介者の機能・信頼性の向上

1. 顧客本位の業務運営の徹底に向けた取組み
2. 高齢社会に対応した金融サービスの提供に向けた対応
3. 「地域に根差した証券業の未来を考える懇談会」における検討
4. 適切な自主規制機能の確保
 - 金融サービスを取巻く環境の変化への適切な対応
 - 機動的・効果的な協会監査
 - インサイダー取引の未然防止に向けたより一層の対応
5. マネー・ローンダリング等対策への取組み
6. 金融サービス利用に伴うトラブルに関する状況把握及び分析
7. プリンシプルベースの視点での自主規制の再点検

グローバルな情報発信・連携の拡充

1. 日本市場の魅力と可能性に関する海外向けPRの推進
2. 新興市場支援を含む国際連携・協力の推進
3. 日中証券市場協力への取組み
4. 国際的な法規制等への対応
5. 英語による情報提供の拡大

海外

事務局運営態勢の整備

1. 業務継続体制（BCP）及びサイバーセキュリティ対策の向上
2. 戦略的な人材の育成
3. 職員のワークライフバランスの向上

日証協